

12 人の体のつくりと運動

1. 右の図は人の手です。

○でかこんだ部分の、曲げることができるところに、●をかきいれましょう。



2. () の中に、あてはまることばをかきましよう。

- 体を曲げたり回したりできるところは、ほねとほねのつなぎ目で、このつなぎ目を () という。

3. 下の図は、人がうでを曲げるときの、きん肉のようすを表しています。

() に、「ちぢむ」、「ゆるむ」、のどちらかをかき入れましよう。

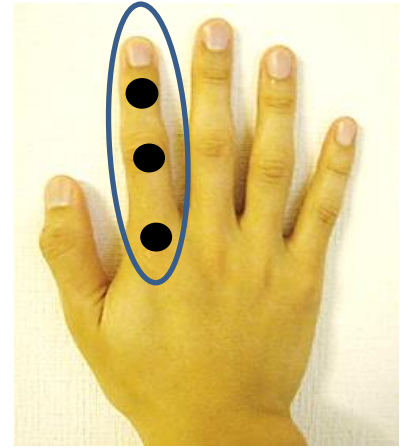


4. () の中に、あてはまる言葉をかきましよう。

- 人は、() についているきん肉をちぢめたりゆるめたりすることで、体を動かすことができる。

12 人の体のつくりと運動

1. 右の図は人の手です。
 ○でかこんだ部分の、曲げることができる
 ところに、●をかきいれましょう。



2. () の中に、あてはまることばをかきましよう。

- ・体を曲げたり回したりできるところは、ほねとほねのつなぎ目で、このつなぎ目を (**関節**) という。

3. 下の図は、人がうでを曲げるときの、きん肉のようすを表しています。
 () に、「ちぢむ」、「ゆるむ」、のどちらかをかき入れましよう。



4. () の中に、あてはまる言葉をかきましよう。

- ・人は、(**ほね**) についているきん肉をちぢめたりゆるめたりすることで、体を動かすことができる。